愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	福祉心理学		
担当者(Instructors)	髙村 希帆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

福祉制度の対象者は専門家による治療・支援だけでなく，地域における理解と支援が求められる。 福祉分野は乳幼児から高齢者まで対象は幅広く，個人や集団，社会を支援する公認心理師にとって必要不可欠な分野である。 本授業では福祉分野において基本的な知識の獲得と心理士の社会的な役割を認識することを目的とする。また人間の生涯に渡る福祉・心理的支援のあり方を理解し，心理社会的課題について考察する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義による受動的な学修だけでなく，適宜授業内で考察課題を提示し，学生自身の能動的な学修の機会も設ける。その際回答を共有することで，障害に関する社会的な課題や対象者への心理的支援における課題を多視点から学ぶ。出席はミニテスト及びミニレポートの提出でも確認し，授業全体の３分の２（10回）以上の出席が確認されない場合には単位は認められない。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	本講義の進め方と福祉心理学の概要について学ぶ。	□
第2回	生涯発達と福祉心理学	人間の生涯発達と関連する福祉について学ぶ。	□
第3回	児童の福祉と心理的支援①	子どもの生活における福祉について概要・心理的支援を学ぶ。	□
第4回	児童の福祉と心理的支援②	子どもの生活における福祉について概要・心理的支援を学ぶ。	□
第5回	障害者・障害児の福祉と心理的支援 ①	国際生活機能分類（ICF）のモデルを基に、障害のある人への支援方策について学ぶ。	□
第6回	障害者・障害児の福祉と心理的支援 ②	各種障害・疾病について，幼少期から生涯に渡る影響と福祉制度、心理的支援について学ぶ。	□
第7回	高齢者の福祉と心理的支援 ①	高齢者の生活における福祉について概要・心理的支援を学ぶ。	□
第8回	高齢者の福祉と心理的支援 ②	高齢者の生活における福祉について概要・心理的支援を学ぶ。	□
第9回	生活困窮・経済的困難への福祉と心理的支援	生活困窮や貧困などの経済的問題に関する福祉制度と心理的支援について学ぶ。	□
第10回	ひきこもり・自殺予防の心理的支援	ひきこもりや自殺などの問題の理解と予防を含めた心理的支援について学ぶ。	□
第11回	発達障害・精神障害への心理的支援	発達障害・精神障害の概要理解と支援について学ぶ。	□
第12回	認知症への心理的支援	認知症の概要理解と，認知症患者とその家族への心理的支援について学ぶ。	□
第13回	暴力・虐待への心理的支援	暴力や虐待についての基本的知識の習得と心理的支援について学ぶ。	□
第14回	総合的理解と多機関・多職種連携による支援	福祉現場において生じる問題及びその背景，また心理社会的課題及び必要な支援について学ぶ。	□
第15回	まとめ	講義のまとめと振り返りを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に各回のテーマやキーワードに関して調べ把握し予習しておく。(2時間） 授業後は使用したプリントの内容を確認し，授業内で学んだことを書籍等を活用しながら知識が深まるように復習する。(2時間)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業時間内でミニテストやミニレポート等を課題として課す。課題に記載された質問は次回の授業で全体に提示し共有する機会を設ける。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	様々な障害の概要を説明できる。既存に知識にとらわれることなく，各障害の心理社会的課題や支援方法を科学的根拠に基づいて考察し，説明することができる。
主体性	◇ 2019人間健康DP3	障害や貧困といった社会的課題に気付き，問題意識をもち，解決案を検討することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

各授業でのミニテストやミニレポート（40%），期末テスト（60%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		